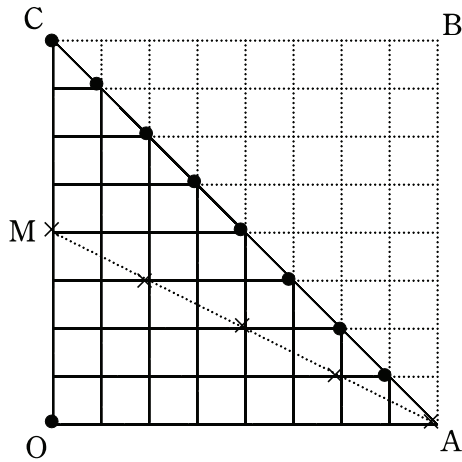


「平成 29 年度高知県高等学校数学コンクール 問題」

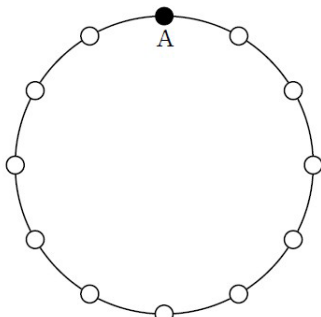
- 1 $\triangle ABC$ において、辺 AC 上に点 D をとり、辺 AB 上に点 E をとる。
 $\angle CBD = 60^\circ$, $\angle EBD = 20^\circ$, $\angle BCE = 50^\circ$, $\angle ECD = 30^\circ$
 であるとき、 $\angle CED$ の大きさを求めよ。

- 2 (1) 下図のようなマス目からなる正方形 $OABC$ がある。点 M は線分 OC の中点である。点 O からマス目に沿って対角線 AC 上の点に到達する最短経路のうち、線分 AM 上の \times の点を通らないものは何通りあるか。

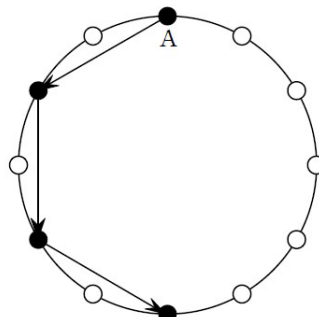


- (2) (1) では正方形の 1 辺が 8 であったが、一般に 1 辺を $2n$ とすると何通りになるか。

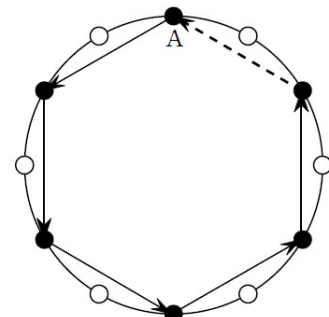
- 3 円周上に U 個のオセロの石を、白色を表面として重ならないように並べ、いずれか 1 個の石を裏返して、スタート地点 A とする。[図 1 参照]
 点 A から順に、反時計回りに数えて n 個目の石を裏返すということを続ける。[図 2 参照]
 次の石の表面がすでに黒色であればこの操作を終える。このとき、表面が黒色の石の合計を T_n とする。[図 3 参照] 次の問いに答えよ。



[図 1] $U=12$ のときの石を並べた状態。



[図 2] $n=2$ のとき、数えて 2 個目の石を順次裏返す。



[図 3] 次の石が黒色のため終了。この場合、 $T_2=6$ である。

- (1) $U = 12$, $2 \leq n \leq 10$ とする。 $T_n = 12$ を満たす最大の自然数 n を求めよ。
 (2) $U = 100$, $2 \leq n \leq 98$ とする。 $T_n = 100$ を満たす自然数 n は全部で何個あるか。ただし、推測ではなく、その根拠を示した上で答えよ。

- 4 自然数 N を 10 進法で書いたとき, N の各位の数の平方の和を $f(N)$ とする。例えば $N = 2017$ に対して $f(N) = 2^2 + 0^2 + 1^2 + 7^2 = 54$ である。この操作を有限回繰り返し, ループに入ったら (つまり同じ数が 2 回得られたら) そこで終了する。例えば $N = 2217$ から始めると

$$2217 \rightarrow 58 \rightarrow 89 \rightarrow 145 \rightarrow 42 \rightarrow 20 \rightarrow 4 \rightarrow 16 \rightarrow 37 \rightarrow 58$$

となり, 58 から 58 へのループが得られる。次の問いに答えよ。

- (1) $N = 2017$ からはじめたとき, ループに入ることを確かめよ。
- (2) どの自然数から始めても, 必ず 1 桁の数を含むループが得られることを示せ。また, ループに現れる 1 桁の数をすべて求めよ。

- 5 自然数の組 (l, m, n) は, 1 つの角が 120° であるような 3 角形の 3 辺の長さの組で $l < m < n$ なるものとする。 $k = l + m - n$ とおく。このとき, 次の問いに答えよ。

- (1) $lm - 2(l + m)k + k^2 = 0$ が成り立つことを示せ。
- (2) $k = 7$ のとき, (l, m, n) の組をすべて求めよ。
- (3) l のとり得る値を求めよ。